

新型コロナウイルス感染に関するお知らせ（第2報・最終ご報告）

2022年7月20日（水）以降、大分三愛メディカルセンターの同一病棟内にて、看護職員2名・入院患者さま2名、合計4名の新型コロナウイルス感染が判明し、当該病棟の入退院について制限を設けておりました。

以降、接触疑いがある患者さま・職員の複数回にわたるPCR検査、当該病棟のゾーニング対応、感染対策のさらなる強化など、対策を講じて参りました。

約一週間の経過観察を行って参りましたが、新たな感染は認められず、安全性の確認と共に、これ以上の感染の広がりはないと判断しております。

よって、本日7月25日（月）午後より制限を解除し、通常診療体制といたします。通常の外来診療や救急対応、入退院等も問題なく運営を行っております。

また、既に陽性となった職員を再度PCR検査したところ、陰性の結果となりました。経緯等を含めて検証した結果、当該職員においては新たな感染ではないと判断しております。そのため、感染者の発生は「患者さま2名・職員1名の合計3名」に訂正いたします。

患者さま・ご家族さまはじめ、関係する皆さまには多大なるご心配・ご迷惑をおかけいたしました。引き続き、徹底した感染対策を講じつつ、診療を継続して参ります。

何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願いたします。

2022年7月25日

社会医療法人三愛会 大分三愛メディカルセンター
病院長 森 義顕